

❀❀ 横浜随一の桜の名所ウォーク ❀❀

日時:2016年4月3日(日) 天候:曇り時々小雨 16000歩 約11km

集合:横浜駅東口中央郵便局前 9時45分 出発10時

コース:横浜駅→掃部山公園→伊勢山皇大神宮→野毛山公園→東福寺→清水ヶ丘公園→保土ヶ谷駅(解散)

参加者:神谷(L) 仲(SL) 班長=勅使河原 小作 荒波

森山 高橋文 伊藤真 小野里 青松秀 佐藤繁 藤原 斉藤優 渡辺ち 深瀬 小林俊 清水修 落合 中嶋
栗田 山川 志村 山本 小田 武倉 青松美 山田 小島重 計28名

関東地方の桜も、東京・横浜をはじめとしてすでに満開を迎えました。桜と云えば一休宗純禅師の言葉に“花は桜木 人は武士〜”という言葉があり、桜は散り際が美しいもので武士もまた潔い死に方がよいとされ、散り際の美学を説いています。太平洋戦争末期には、「桜花」というロケットの先端に爆薬を装填した一人乗りの特攻兵器があり、華々しく散る姿を桜花に喩えた「同期の桜」という軍歌もあって陸海軍を問わず好んで歌われました。古来より日本人と桜は切っても切れない関係なんですね。ただ日本には法定の国花はなく、国民に広く親しまれている桜と皇室の家紋の菊が事実上の国花として扱われているようです。今日は予報に反して朝から小雨模様で傘が手放せない一日となりましたが、駅から近いこんな場所に桜の名所があったとは…。また開国当時の歓楽街を偲ばせる岩屋稻荷をはじめ、ディープな横浜の一面も知ることが出来ました。

<フォトレポート 小島>



<光明山東福寺の桜。松の緑と本堂の屋根瓦が桜を引き立てています>



集合場所の横浜中央郵便局前。



出発を待つ間はあちこちで会話が弾みます。



旧高島町駅傍の広場で高橋文さんのストレッチです。



横には二代目横浜駅の遺構が。



ピンクキャップがお似合いの神谷リーダー。



本日のコースの説明。隣のピンク帽は仲SL。



横浜道のプレート。幕末に造られた街道です。



開港当時の歓楽街を偲ばせる岩亀稲荷。



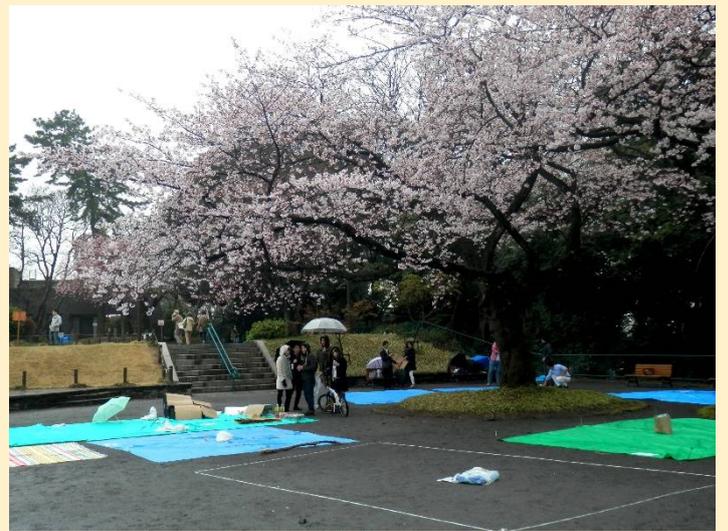
掃部山公園に入ります。また小雨が降ってきました。



小さな庭園の畔。雨に桜色が映えます。



見下す街並みは桜の向こうに霞んでいます。



お花見の場所取り、雨の中ご苦労様です！



掃部山公園の井伊直弼像を背に全員集合。(雨でレンズに水滴がつき一部にモヤガ)



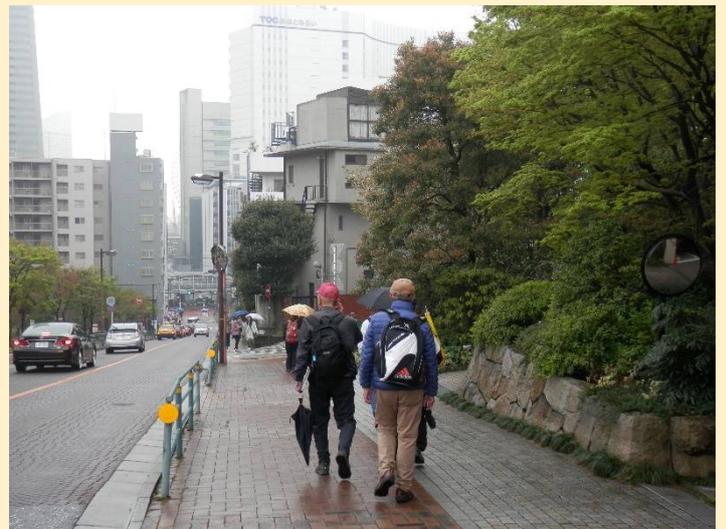
桜と井伊直弼像。遙か太平洋を見つめているのか。



横浜能楽堂。能舞台には珍しく松に梅も描かれている。



伊勢山ヒルズ。ここは結婚式場ですがお高いようで！



雨に濡れた坂道の歩道。滑りやすそうで足元注意。



伊勢山皇大神宮に着きました。



雨で桜も散り始めています。



本殿に向かう信心深い？KWC。



ランドマークタワーも霞んで。



丁度結構式が終わったところ。



皆さん花の研究でも？



境内でのんびりするメンバーに時間が気になるSL。



濡れた階段。この下で一人滑りました！どなた？



横浜成田山。初めて来ましたが甘茶を頂きました。



こちらでは深刻な話でも？



隣には萬徳寺の六地蔵。



この先でカレーの匂いが！何？



野毛坂。下った先は伊勢佐木町です。



ここから野毛山公園に入ります。



昼食場所はまだかな？何となく足取りが重いようで。



桜の下はすでに若者たちがランチタイム中です。



ここにはあの佐久間象山の顕彰碑がありました。



右は野毛山動物園ですが左に渡ります。



現津久井町からの水道みち。

当時はトロッコで水道管を敷設したそうです。



近代水道の父。

(H・Sパーマー)



旧野毛山配水地は立ち入り禁止。

老朽化で平成7年に役目を終えています。



野毛山公園での昼食風景。皆さん円形花壇の周りで仲良くランチです。他の人達は？





各自好きな場所に陣取って。



雨は止んでいますますが屋根の下で。



アレ、何か喉に詰まったの？



上から見ると人間花壇のよう。中には“トゲ花”も？



展望台から見るランドマークタワーも霞んでいます。



集合時間まで急ぎ足で野毛山動物園を見学。



一番人気のレッサーパンダ。笹ばかり食べています。



野毛山公園を後に。食後の階段は楽勝？



こうして見ると結構な急傾斜です。足元注意！



赤門で知られる東福寺に到着。門前に赤門通りの名が。



あまり興味のないような女性陣はお喋りタイム？



東福寺本殿前で桜を背に全員集合。これだけ笑顔が多いと桜も影が薄くなりますね！





普門院に入ります。弘法大師像がお出迎え。



境内の庭には色とりどりの花が咲いていました。



これらの花、皆さんは当然お分かりですよ！（私は例によって???)



何となく訳ありな路地ですが、KWCには用はなし？



ここはどの辺りなのでしょう。寂れた商店街です。



坂道を上り暑くなったので、ここで着替える人も。



横浜清陵総合高校に沿った尾根道を歩きます。



清水ヶ丘公園に着きました。ここで暫し休憩です。



時間調整後園内を移動。桜の場所まで歩きます。



チューリップの花壇がありました。



色の濃いこの桜はコヒガンザクラでしょうか？





桜の下の二人。何か秘密の相談でも？



今頃になって陽が射してきました。遅い！



公園下の大原隧道。人道には水道本館が通っています。



トンネルに向かう道沿いにはハナダイコンの紫が。



最後の上り階段、UR保土谷駅前ハイツです。



この広場で高橋文さんのクールダウンで締めました。

※クールダウンの後、リーダー神谷さんから本日のまとめがあり、16000歩で約11kmとの発表がありました。結局午前中は雨で傘を上げる時間が多かったものの、後半は曇り空ながら陽が射す一日でした。ただ雨のお蔭で桜の色も自然で、しっとりとした味わいがあったむしろ良かったかと思えます。前日は小田原印刷局の観桜会でしたが、まだ満開ではなかったそうなので、今日の横浜の方が正解だったようです。皆さんが愛でるこの桜、果たして来年も見ることが出来るでしょうか・・・大丈夫です！KWCのウォーキングに毎月参加すれば、来年と言わず再来年も見られますよ～。

●クラブの新年度がスタートしました。さあ、あなたも今年度の“ウォーキングチャンピオン”を目指して大いに歩きましょう！